

【イベント】

**「数学甲子園 2015」の本選出場チームが決定！**

4県から本選初出場、予選を勝ち抜いた36チーム150人が数学力を競い合う！



# 数学甲子園<sup>®</sup>2015

[文部科学省後援] 第8回 全国数学選手権大会

Sugaku Koshien 2015

「数学甲子園 2015」ロゴ

公益財団法人日本数学検定協会（所在地：東京都台東区、理事長：清水 静海）は、「数学甲子園 2015（第8回全国数学選手権大会）」（後援：文部科学省、特別協力：東京電機大学）の予選を、2015年8月5日（水）から同月10日（月）の6日間、東京都・愛知県・大阪府のほか全12都道府県で行い、本選出場36チーム（28校150人）を別紙のとおり決定いたしました。

数学甲子園 2015 公式ホームページ URL：<http://www.su-gaku.net/events/koshien/>

本年2015年の予選では、「実用数学技能検定」（数学検定）の準2級から2級（高校1年生から2年生）程度の問題20問（制限時間＝60分）に、参加選手全員が挑戦しました。予選出場校・チーム数は、過去最多の196校415チーム1,663人（当初申し込み時から2校6チーム81人が辞退した最終値。昨年は189校368チーム1,473人が参加）。その結果、各チームの平均点上位30チームと、全国6ブロックの各ブロック最上位6チームの合計36チームが、2015年9月20日（日）に東京で開催いたします本選への出場権を得ました。

今大会での本選初出場は36チームの4割以上にあたる13校16チーム。とくに、広島県、福岡県、長崎県、宮崎県の4県からの本選出場は今回が初めてとなります。出場者150人中15人（6校7チーム）が女子で、女性の参加割合は10%です。また、昨年優勝した灘高等学校も本選進出を果たし、その連覇が期待されています。

「数学甲子園」は全国の中学生・高校生・高専生が団体戦で数学力を競い合う大会で、今年度で8回目を迎えました。

理数離れが問題視されるなか、150人中・高・高専生が今年も一堂に会して数学力を競い合います。

## 【「数学甲子園 2015」開催要項】

大会名称：数学甲子園 2015(第8回全国数学選手権大会)

主催：公益財団法人 日本数学検定協会

後援：文部科学省

特別協力：東京電機大学

本選開催日：2015年9月20日(日)

本選会場：ソラシティカンファレンスセンター ソラシティホール(東京都千代田区神田駿河台4-6)

- 賞：○優勝(1チーム) 賞状、優勝カップ、優勝旗(数鷲旗)、メダル  
○準優勝(1チーム) 賞状、記念楯、メダル  
○敢闘賞(1チーム) 賞状、記念楯、メダル  
○入賞(3チーム) 賞状、副賞  
○特別賞(2チーム) 賞状、副賞

司会：篠崎菜穂子(フリーアナウンサー)

算数・数学愛好家。当協会の実施する「実用数学技能検定(数学検定)」準1級、「ビジネス数学検定」の合格者。テレビ、ラジオのパーソナリティーとしても活躍中。著書に『はたらく数学 25の「仕事」でわかる数学の本当の使われ方』(日本実業出版社)がある。

- 参加資格：(1)原則として中学校、高等学校、中高一貫教育校、高等専門学校(3年生まで)に在学する生徒または学生。  
(2)1チーム3～5人のメンバーで、同一校の生徒または学生で構成(学年、男女の混成については問わない)。  
(3)メンバーが在籍する団体の教諭・講師・関係者・チームの代表者(プレイングマネージャー)が監督として参加するものとします。どのようなチーム構成の場合でも、20歳以上の引率者(教諭・講師・関係者)が必要です。

歴代優勝校：第1回(2008年)愛知県立時習館高等学校(愛知県)

第2回(2009年)愛知県立時習館高等学校(愛知県)

第3回(2010年)福井県立藤島高等学校(福井県)

第4回(2011年)明照学園樹徳中学校・高等学校 Aチーム(群馬県)

第5回(2012年)海陽学園海陽中等教育学校 Dチーム(愛知県)

第6回(2013年)東海高等学校 チーム今でしょ!(愛知県)

第7回(2014年)灘高等学校 おめがチーム(兵庫県)

## 【数学甲子園とは】

本大会は、全国の中学校・中高一貫教育校・高等学校・高等専門学校の数学日本一を、チーム(3～5人)対抗戦によって決めるものです。本大会の特長は、単に数学の問題を解くだけでなく、自分たちで問題を創作し、その問題についてプレゼンテーションを行うなどの競技を通じて、「数学力」「創作力」「問題解決能力」「チームワーク力」「プレゼンテーション力」を育むことにあります。

## 【決勝は問題創作とプレゼンテーション 昨年のテーマは「2つしかない」】

決勝は、毎年、問題の創作とプレゼンテーションが行われており、昨年の課題は『「2つしかない」をキーワードに数学の問題を作成しなさい』でした。

見ごと優勝を果たした兵庫県の灘高等学校は、「解が正の整数2つだけであるような3次方程式はどのくらいあるか」という問題を作成し、チームの総合力を発揮しました。

その他の順位は、<準優勝>駒場東邦高等学校「シュレーディンガーチーム」(東京都)、<敢闘賞>開成中学校・高等学校「開成学園数学研究部チーム」(東京都)、<入賞>灘高等学校「治五郎 FIVE チーム」(兵庫県)、栄光学園高等学校「エアプレチーム」(神奈川県)、栄光学園高等学校「スチーム」(神奈川県)でした。また、準々決勝敗退校から選ばれる特別賞の「林家久蔵賞」に渋谷教育学園渋谷高等学校「数学愛好会 of 渋渋 B チーム」(東京都)、「ベストホープ賞」に筑波大学附属駒場中学校「ttc66 (ていーていーしーろくじゅうろく) チーム」(東京都)の2チームが受賞しました。

## 【実用数学技能検定について】

「実用数学技能検定」(後援=文部科学省)は、数学・算数の実用的な技能(計算・作図・表現・測定・整理・統計・証明)を測る検定で、公益財団法人日本数学検定協会が実施している全国レベルの実力・絶対評価システムです。おもに、数学領域である1級から5級までを「数学検定」と呼び、算数領域である6級から11級、かず・かたち検定までを「算数検定」と呼びます。第1回を実施した1992年には5,500人だった受検者数は、2006年以降は年間30万人を超え、実用数学技能検定を実施する学校や教育機関も16,000団体を超えました。以来、累計受検者数は450万人を突破しており、いまや数学・算数に関する検定のスタンダードとして進学・就職に必須の検定となっています。日本国内はもちろん、フィリピンやカンボジア、インドネシア、タイなどでも実施され(過去5年間でのべ20,000人以上)、海外でも高い評価を得ています。

※受検者数・実施校数はのべ数です。

## 【法人概要】

法人名：公益財団法人 日本数学検定協会

所在地：〒110-0005 東京都台東区上野5-1-1 文昌堂ビル6階

理事長：清水静海(帝京大学教育学部初等教育学科長教授、公益社団法人日本数学教育学会名誉会長)

会長：甘利俊一(理化学研究所脳科学総合研究センター 特別顧問、東京大学名誉教授)

設立：1999年7月15日

事業内容：(1) 数学に関する技能検定の実施、技能度の顕彰及びその証明書の発行

(2) ビジネスにおける数学の検定及び研修等の実施

(3) 数学に関する出版物の刊行及び情報の提供

(4) 数学の普及啓発に関する事業

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

※「数検」「数検/数学検定」「数検/Suken」は当協会に専用使用権が認められています。

**【数学甲子園に関するお問い合わせ先】**

公益財団法人 日本数学検定協会

事業推進部 普及管理グループ

〒110-0005 東京都台東区上野5-1-1 文昌堂ビル6階

T E L : 03-5812-8340

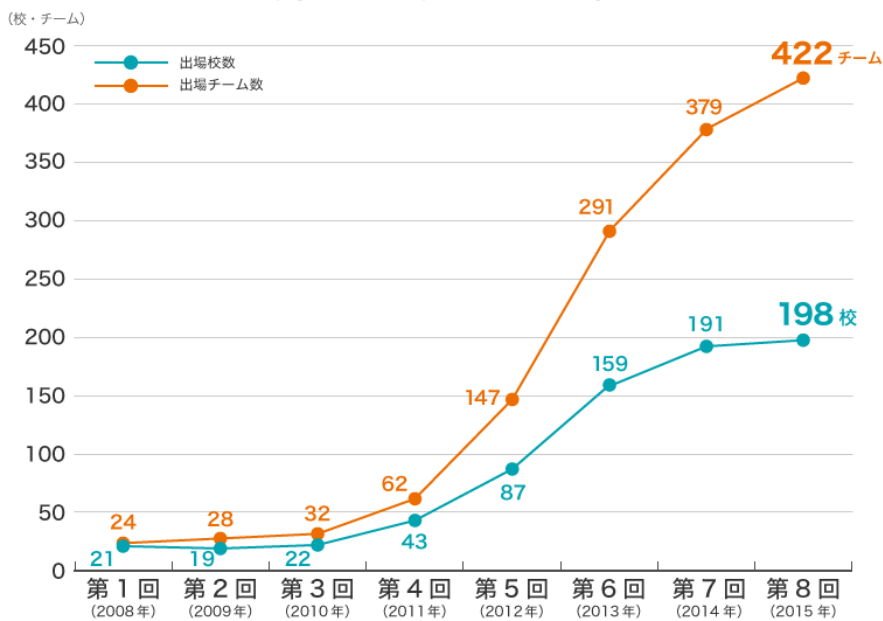
F A X : 03-5812-8346

E-mail : [koshien@su-gaku.net](mailto:koshien@su-gaku.net)



「数学甲子園 2014」優勝 灘高等学校 おめがチーム

**出場校数・出場チーム数の推移**



数学甲子園 出場校数・出場チーム数の推移



「数学甲子園 2015」 予選の様子



「数学甲子園 2014」 本選 競技中の様子

## 本選出場校:

※都道府県順

学校名	チーム名	都道府県	大会出場回数	本選出場回数
宮城県仙台二華中学校・高等学校	数学部(申請中)第496チーム	宮城県	2	初
江戸川学園取手高等学校	初志貫徹チーム	茨城県	2	初
千葉県立千葉高等学校	千葉高陸部チーム	千葉県	初	初
	AGEAチーム			
千葉県立長生高等学校	長生高校Aチーム	千葉県	5	3
渋谷教育学園幕張高等学校	まぐろチーム	千葉県	4	3
	チームインテグラルチーム			
筑波大学附属高等学校	チーム原ちゃんチーム	東京都	2	初
筑波大学附属駒場中学校・高等学校	ttc66チーム	東京都	5	2
麻布高等学校	$\pi$ チーム	東京都	初	初
攻玉社中学高等学校	数学研究愛好会チーム	東京都	5	3
渋谷教育学園渋谷高等学校	GORILLAチーム	東京都	5	4
明治大学付属中野高等学校	メイナカーズチーム	東京都	初	初
栄光学園高等学校	いいチーム	神奈川県	4	4
	至るところ微分不可能チーム			
聖光学院高等学校	竜頭蛇尾んチーム	神奈川県	初	初
桐蔭学園中等教育学校	Top of TOINMathチーム	神奈川県	初	初
	DoctorX TOIN中等チーム			
金沢大学附属高等学校	レクイエムチーム	石川県	2	初
愛知県立明和高等学校	明和Aチーム	愛知県	6	5
滝高等学校	White Pentagonチーム	愛知県	6	5
	OneOneチーム			
高田高等学校	高田数研部Aチーム	三重県	4	2
大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎	夏の思い出作りチーム	大阪府	4	2
大阪星光学院高等学校	トリプレットチーム	大阪府	初	初
神戸女学院高等学部	Primeチーム	兵庫県	4	2
	WSIOチーム			
灘高等学校	ジェイソンどら焼きチーム	兵庫県	4	3
	治五郎FIVEチーム			
奈良県立畝傍高等学校	チーム 四足歩行チーム	奈良県	初	初
西大和学園中学校・高等学校	翔高のパーフェクトさんすう教室チーム	奈良県	3	3
広島大学附属福山中・高等学校	SGKチーム	広島県	初	初
	チリチリペッツパズチーム			
福岡県立嘉穂高等学校	ラピスラズリチーム	福岡県	初	初
青雲高等学校	青雲高校チーム	長崎県	初	初
宮崎県立宮崎西高等学校	なすまていかチーム	宮崎県	初	初

※大会・本選の出場回数はチームではなく学校としての出場回数。

※灘高等学校の大会・本選出場回数は灘中学校を含めると4回め。

※本選出場を辞退する学校が出た場合、次点の学校が出場権を得ます。

ブロック区分は以下のとおりです。

【北海道・東北ブロック】

北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

【関東ブロック】

茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県

【北陸・甲信越・東海ブロック】

富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県・新潟県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

【近畿ブロック】

滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

【中国・四国ブロック】

鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県

【九州・沖縄ブロック】

福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県